

脱炭素青葉への 情報・交流拠点づくり

情報・交流拠点づくりチーム リーダー 葉石 真澄

市民提案内容

- ・青葉における脱炭素の情報が興味を持った市民に行き渡るための情報拠点を作りたい。
- ・青葉での取り組みを区民に発信して取り組みを広める。
- ・青葉において取り組む市民・若者・NPO・企業等が情報交流する場を作りたい。

情報拠点づくりチームの 活動方針

- ① 情報発信 HPやSNSを通じて広報活動
- ② 市民の取り組み各チームの情報ネットワークづくり
- ③ 交流の場の提供
- ④ 青葉区でのとりくみを体験したり勉強の場づくり

2024年度の横浜あおば脱炭素しみんの会の活動日程

～ 一緒に始めませんか ～

	日時	場所	催し
1	2024年 12月15日(日) 13時半～16時半	青葉区役所	「横浜あおば脱炭素しみんの会」発足シンポジウム —脱炭素あおばの実現に向けて—
2	2025年 1月11日(土) 14時～15:40	にこぷら新地・多 目的スペース	勉強会（会場・オンライン） EV の世界によろこそ —EVの基礎知識と最新の動向—
3	1月16日(木) 13時半～	あおばコミュニティ テラス	ごみたい肥化に関する学習会（第1回） 横浜市職員・専門家によるガイダンス
4	2月2日(日) 13時半～16時	あおばコミュニティ テラス	情報交流の場 「オランダのリペアカフェの物語ドキュメンタリー上映会」 自由な意見交換　　＜詳しくは後述＞
5	2月9日(日) 13時半～16時	スプラス青葉台	住まいの断熱対策の推進 実務専門家によるレクチャー（中田製作所） 市民自らの対策の実践事例（木庭袋氏）

2024年度の横浜あおば脱炭素しみんの会の活動日程（2）

	日時	場所	催し
6	2月15日(土) 14時～16時半	スプラス青葉台	学習会ー脱炭素社会づくりに向けた移動・交通 横浜市(青葉区)、川崎市担当職員 によるお話を中心に、田園都市線沿線地域での交通政策、脱炭素価値づくりを話し合います。
7	2月16日(日) 13時半～	あおばコミュニティ テラス	ごみたい肥化促進に関する学習会（第2回） 横浜市資源循環局から話題提供 ゴミ、プラスチック
8	2月22日(土) 13時半～16時	スプラス青葉台	学習会ー太陽光発電の導入促進 ゼロ円ソーラー施策の実態、太陽光設置に関わる関係事業者からの話題提供
9	3月16日(日) 13時半～	あおばコミュニティ テラス	ごみたい肥化促進に関する学習会（3） 実践結果を皆で持ち寄って、青葉区で食の循環を築きあげていくにはどうしたらよいか・・・語り合います

市民学習会など、「横浜あおば脱炭素しみんの会」が進める活動に是非ご参加ください。

参加希望の方はアンケートの中でお答えください

◆問合せ先

横浜市地球温暖化対策推進協議会

担当:佐藤一子 青葉区在住

090-1206-6370

青葉区青葉台 スプラス青

葉台(SPRAS青葉台)内

一般社団法人 環境政策対話研究所

(活動のサポート団体)

担当:奥田

044-387-0116

215-0021 川崎市麻生区上麻生

3-11-10エスケーハイツ103



オランダのリペアカフェの物語 ドキュメンタリー上映会

修理したいのはモノだけじゃなかった。

2025/2/2 (日) 13:30-16:00

あおばコミュニティ・テラス

ー持続可能な暮らし・まちづくりへー

身の回りでできる楽しいことから始めてみませんか？

ものを大切に使い続ける、ゴミをなるべく出さない・・・

やった方がいいけれど。。。現実は無理？やるのは大変？そう思うみなさん
この映画を見て、何かできないか考えてみませんか？

ドキュメンタリー『リペアカフェ』

「修理したいのはモノだけじゃなかった。」

お店では修理を受け付けてくれない壊れた家電や服、自転車など、あらゆるものを地域のボランティアが無料で直してくれる、オランダ発祥のリペアカフェ。実は彼らの役目は、モノを修理するだけではない。

離れ離れになった家族の「思い出」、疎遠になりつつある地域の「コミュニティ」、捨てることを前提に成り立つ消費社会の「システム」…

リペアカフェにはどのような人とモノが集うのか？壊れかけた「モノ以上のもの」を直す人々の物語がここにある。



ナビゲーター：西田治子

廃材で“アップサイクルのものづくりができる” [Rinne.bar/リンネバー](https://rinne.bar/)を運営する
株式会社RINNE 取締役

クリエイティブ・リユースセンター等、地域で、廃材を含めたあらゆるリソースを
活用・循環させ、小さな経済を回して豊かにする仕組み作りに邁進している。